そんな私たちの問題設定に応えてく

0)



文献センター通信

2018年7月1日 部 100 円

第 43 号

アナキスト・ アウトノミア メーデー

寄稿】

集会報告・4/

30

ネグリを喰らえ!

・労働の拒否

冨田琴太郎

うえで、簡単に集会の報告をしたい。 Asylum の入口からは人が溢れた。ここ と題された小さな集会が、新宿でもた 五〇名ほど。会場の Irregular Rhythm 参加は二○代から七○代までと幅広く、 れた。情宣が殆ど行きわたらないなか 四月三〇日、 個人的解釈に偏ることを断った アナキスト・メーデー

◆アナキスト・メーデーとは?

ない、 出会った、アナ仲間の会議である。 合わせるような-動や救援・反弾圧の局面などでは顔を 動の場を異にしながら、大小の抗議行 ベラルー その目的は、ラディカルではなくリ 主催した Against All Authority は、 国民運動に背を向けた仲間同十 -時に天皇への好意すら隠さ イラク反戦以降に

の場が 間共通の思いだろう す場を、 が、 と関与に繋がる傾向的な土壌となれば から始まる、 あらたに遭遇し、 -というのが、三々五々集まった仲 季節ごとに設定すること。そ **-すでにある、** 自律的な運動への想像力 あるいはこれ

スト・メーデーだった。 そして、その第一回が今回のアナキ

「労働の拒否」の意味

活

が、どこから出て来て、 ことだった。 タートの地点まで遡って、 きついているのか? ことの一つは、労働の拒否という戦略 今回のメーデーで問題にしたかった 労働の拒否をス いまどこに行 捉えなおす

あるいは出会い直 お知らせ・広島集会への誘い 古本屋オヤジの旧書紹介………10 海外ニュース「新インター創立」 国内ニュース〈現場からの報告〉……6 照らしたネグリの受け止め方からス この日の話は、活動家としての経験に ホブズボーム『いかに世界を変革する れたのは、 か』(作品社、二〇一七)の解説がある。 中村勝己氏。近作では、 イタリア政治思想史研究者

エリック・

その大きな流れと全体像のなかに、 アの先駆的な議会外左翼の運動的経緯 れたが一 らない」 働力を、 ノミアに話を集中させず。戦後イタリ による六○年代初頭の記述だと紹介さ ①六〇年代オペライズモ(労働者主 「労働 自らの敵とみなさなければな ――これはマリオ・トロンティ [者] ―中村氏は、ネグリ、アウト は、 "商品としての* 労

運動の内実と個別のエピソードを、 ②ネグリの運動的主張の変遷 ③赤い旅団 ④七○年代アウトノミア

龍闊子さん逝去

アナキストメーデー集会報告……1

戸田三三冬さんの思い出………3

: 5

: 7

主

内

執り行われました。 臓疾患のため急逝、 さんのお連れ合い)が六月十二日、 龍闊子さん(ふもとの家・龍武 葬儀は親族のみで 郎 内

ウトノミア運動の戦略的評価の結論部 ないものの理解をたすけてくれた。 易に話を展開。断片的な知識しか持た 時系列順に配置するという手法で、 分を抄出しておこう。 ここでは中村氏のレジュメから、 ア

る時代に、その傾向を下から突き上げ 命〉を実現することが模索されていた。」 進化)を通じて、彼らが構想する〈革 る」「こうした戦術のエスカレート 働に対する賃金を企業と行政に要求す 働力再生産のための家事労働・ケア労 官隊と衝突するデモを繰り返す」「労 ストライキ戦術」「街頭では激しく警 る意味がこの闘争にはあった。」 「フォーディズム=福祉国家が確立され 「工場では「労働の拒否」という名の

由思想社、一九八六)の「戦後(一九四九 テール細胞『イタリア ンジカリズムの歴史』(三浦精一訳、 *当日の話は、ミラノ工場のリベル アナルコ・サ

らに知りたいところである。 情報を豊富化することはかなわなかっ 時代背景を共有しているはずだが、同パ について関心をみたす文献・資料をさ ンフはテーマを限定していることから、 一九七〇)の時期のUSI」の項と、 同時代におけるアナキストの活動

◆戦略としての失効

めぐる結論は明快だ。 アウトノミア運動から四○年以上が 中村氏の 「労働の拒否」を

ひと言でいえば、戦略としての失効 |新自由主義 = 福祉国家解体の時代 「労働の拒否」はどういう意味があ 議論が求められている。」



どうぞご勝手に。たしかに、 ということになるだろうか。 分のこととしてよくわかる。 それは自 拒否?

とう」というひと言に、しみじみと、く デーに送った連帯挨拶の一節だ。「とう 労働の地平に踏み込みつつあります。」 闘ってきたつもりですが、とうとう反 別を終わらせるために、わりと愚直に 「わたしたちも、搾取や収奪、そして差 でいるのが身の回りの実際なのだから。 歳を食う。綱渡りのようにカネを稼い 就活(仕事探し)と終活を同時にし たびれた実感がわき上がる。 と同時に、でも――と思うこともある。 労働市場からの追放を予期しながら、 これは私たちが茨城の仲間のメー

るだろう 行使の文言は呪文のように繰り返され トレスの苛烈さと比例して、この拒絶 略とはべつの次元の話だ。しかし、非 やってられない――これは明らかに戦 正規労働者が負わされている社会的ス 拒否される前に、拒否しなきゃ、 もう

◆ Against All Authority、今後の予定

わけではありません。念為)最新情報 は 1 9 6 8。 第二回集会を予定しています。テーマ 八月をめどに、鵜飼哲さんを招いて、 (海外テーマを中心にする

はこちらに掲載します。

話を聞いて

う形で進行した。 中村勝己氏が話をし、栗原康氏がサブ・ という主題でイタリア政治思想史家の の会場としてである。「ネグリを喰らえ 替休日)午後のアナキスト・メーデー 杯となっていた。本年四月三○日 サイラム)は五〇名前後の参加者で満 スピーカーとして合の手を入れるとい -アウトノミア・労働・労働の拒否_ ·RA(イレギュラー・リズム・ア 仮振

の資料は、 訣別する思想的背景を物語るものなの 年代刊行)の抜粋訳も配布された。こ 題されたネグリのインタビュー本(七〇 の腐食から社会労働者の中心性へ」と もう一種、B5判八頁の「大衆労働者 党運動史についての話をした。資料は や図表の資料をサブとして、ネグリを中 心とした六○年代からのイタリア共産 資料をメインとし、B5判一一頁の写真 中村氏は、B5判一 ネグリがイタリア共産党と 一四頁にもなる文字

https://twitter.com/against_all_a

だろうが、当日は言及されなかった。

中村氏の話は、

帝国やらマルチチュー

ネグリは喰らえなかった 中村勝己氏の

川口秀彦 批判の仕方について聞きたいのではな の手もそうした方向からのものと見え いかと思ったし、栗原氏の長すぎる合 彼女らはネグリの日本での受容または これらの人々が集ったとすれば、 えた。栗原氏の呼びかけ文に呼応して の大半が栗原氏の年代だったように見 スト・メーデーの呼びかけ文とはズレが ドやらに至るまでのイタリア共産主義 たが、中村氏はゆらがなかった。 ある気がした。中村氏がおそらく五五 運動の中でのネグリやその周辺が中心 多分栗原氏の文章と思われるアナキ 栗原氏が四〇歳前、会場の五〇人

彼ら、

問は「グラムシの評議会社会主義とネ 会主義者としては納得できた。 というような話だった。もと評議会社 タリアの青年たちから嫌悪されている は共産党の父として偉大すぎて逆にイ はその解釈で良いとされた。グラムシ はないか」というものだった。中村氏 グリのマルチチュードの方向は同一で 会場で多分最年長の私の中村氏への質 で中村氏が応えたのは説得力があった。 う提起に対してベーシック・インカム論 質疑応答での「学生にも給料を」とい

□追悼・戸田三三冬 ❷ 戸田三三冬さんの思い出

私が都内の某高校を卒業したのが 小川哲生

アナキストクラブでした。 ラテスタ研究会に出席し、その折に「労 三三冬さんや三浦精一さんに出会い、何 のミニコミ紙を漁るような日々を何年 の共学文庫に行っては、大杉栄の「労 ていたころでした。卒業後の進路に迷 と戸田さんに誘われて行きだしたのが 働運動に関心があるのなら来て見たら₋ か送っていました。こんな時期に戸田 いながら新宿にあった大島英三郎さん 1971年、 ?のきっかけで戸田さんが主催するマ 『運動」やリベルテールやイオムなど まだ安保闘争の余燼が燻っ

Ш

夫妻を敬愛というか、 例会での戸田さんは、

とても深い愛 とにかく布留

者のHさんとよく足を運んだものです。 たそんな雰囲気の集いでした。私鉄労働 動を中心にお話を伺い、討論しあってい 布留川さんの戦前・戦後の労働運動の活 あった布留川信さん宅での集まりでし 系労働運動の世界(印刷工組合「正進会」 留川さんから聴く戦前のアナキズム いのテツさんの手料理を囲みながら、 私がクラブに参加したのは、 布留川さん宅での例会は、 お連れ 赤羽に

> 号 紙 留川さんとの対話は「労働者の連帯」 りように疑問を抱いていた私にとって その後就職した職場での労働運動のあ に考えさせられた機会になりました(布 「信友会」や全国自連の運動など) (1996年10月) に収録 創刊号 (1994年6月) 運動の関わり方についてさまざま から8 は

する熱い思いを実感したものです。 り、 とがありました。後で戸田さんからこ て 情をもって接しておられたように思い のレポートをみせていただく機会があ 足跡を辿ったレポートを発表されたこ スクワで開催されたクロポトキン生誕 ます。布留川さんが亡くなって暫くし 50周年の国際大会で布留川さんの 改めて戸田さんの布留川さんに対 戸田さんが1992年の暮れにモ

たどしい筆跡ながら「がんばって」と ません。 後になってしまい、闘病中にお見舞い 後に布留川さんの資料整理でY君たち とりは続いていて今年の年賀状もたど に伺えなかったことが悔やまれてなり と2度ほどご自宅にお邪魔したのが最 戸 、田さんが文教大学を退官された直 戸田さんとは、 年賀状のやり

> の訃報でした。 書かれていて、大いに励まされた矢先

は彼岸の問題ではなく、今を生きる私 私たちが私らしく生きるための実践の です。戸田さんはよく、アナキズムは 運動思想家、 を心暖かく鼓舞してくれたアナキズム 中で往々にして気落ちしがちな私たち 交流の多彩さに驚いたものです。しか 田さんに影響され慕っている方が多く ましたが、 催した「戸田さんを偲ぶ会」に参加し 弟子であったMさんや大学関係者が主 ことだと思います たち自身の生き方の問題なのだという 方法だと話していました。アナーキー し私にとっての戸田三三冬は、 おられたことを知って戸田さんの人的 3月17日に開催された、 アカデミックな世界にも戸 実践者としての戸田さん 戸田さん 活動の 0)

からも一市民として抗っていきたいと 配を強めるこの国のありようにこれ ます強欲・傲慢な偽善に満ちた暴力支 答しながら、 キズムを実践していくのか常に自問自 らの生活や運動領域においてどうアナ 聞こえる戸田さんの鼓舞する声に、 が少ない歳になってきました。 私も2014年に退職し、 国民主権を否定し、 残り時間 耳奥で ます 自

思っています。

す。 戸田さん、ありがとうございました。 、田さんのご冥福を心からお祈りしま

追悼 戸田三三冬 (スペイン現代史研究会) 琴代龍明

あった。 センター通信の訃報は、 ショックで

に

パから南米を回って帰国され、 であったと思う。戸田さんが、ヨーロッ 憶だけに頼って書く。 みたが見当たらない。 りをもらっていたはずである。探して 書いたマラテスタに関する論文の別刷 戸田さんの話を聞いたのは、 戸田さんから、 畏友西田氏(故人)の引き合わせ どこかの やむを得ず、 おそら

されていたが、スペインアナキズムの ルゼンチンの話であった。戸田さんは、 の話もあったに違いないが)、 「スペイン語が分からないので…」と話 スライドを見た記憶があり、 (もちろん、イタリアのマラテスタ パラグアイ(だったと思う)とア 私の興味 その中

年以上の歳月が流れている。 それに参加したのだと思う。 告会(?)のようなものが開催され、

すでに20

|布は、イタリアアナキストの宣伝活

あろう。 あろう。 あろう。

憶がある にCNTを支援していたのだろう。そ との情報だった。FORAは、 内戦時代の新聞や書物がたくさんある、 であり、その屋根裏(?)にスペイン チンの港湾地域にあるFORAの建物 盟)の話題だった。写真は、 Argentina :アルゼンチン地域労働者連 こうした―コンミュンの評価も考えな 品を購入するとのことだった。現在も 事を受け、必要な場合に、その収入で物 はなく、印刷所を持っていて外部から仕 このコミュニティは完全な自給自足で 存在しない」とのことであった。ただ、 そのコミュニティの内部では「金銭が の亡命者がコンミュンを設立していて、 れる実践である。アルゼンチンの話は、 存在するのかどうかは定かではないし、 OR ← (Federatión Obrera Regional ればならないだろうが、興味を惹か 根掘り葉掘り聞いたような記 アルゼン 革命時

その後一度、自宅に電話があり、パラ

グアイとアルゼンチンに行ってみないの当時、長く家を空けられない事情があってそのままになってしまった。しかし、今でも、パラグアイのコンミュかし、今でも、パラグアイのコンミュンとアルゼンチンのFORA事務所のことは気になっている。もう一度、お会いして話を聞きたかったが、すでにそれは叶わない。冥福を祈るのみである。

パラグアイには、

スペイン革命の時

戸田三三冬 大澤正道チャオのおばさん

五七年前後だろう。

五七年前後だろう。

五七年前後だろう。

戸田というと真っ先に思い出されるのは大きなふちのついた帽子をかぶって現れたその時の姿だ。貸しビルにはのロビーへ行って話した。何を話したかは記憶にないが、あのふちの大きなかは記憶にないが、あのふちの大きな

だったかそれもはっきりしないが、そとも大学を出てイタリアへ行くころそのころ戸田は学生だったか、それ

当時、わたしは背叛社の連中に嫌われていて、暴力沙汰なぞもあったので若いアナキストとはあまり接触がなかった。
ら戸田はイタリアのアナキスト・マラらア田はイタリアのアナキスト・マラらア田はイタリアのアナキスト・マラ

だったらしい。冬のイタリアで指先がある。思い込んだら一途に突進するがある。思い込んだら一途に突進するのが戸田だった。もちろんイタリアではマラテスタ研究に打ち込んでいたのだろう。

イタリアでの研究生活は大変な苦労

その後帰国してからたしか文教大学に就職し、つぎつぎとマラテスタなぞのに就職し、つぎつぎとマラテスタなぞの研究を発表していた。時々何かの用事で家に電話がかかってきたが、冒頭やこんにちはとかバイバイという意味らしい)」というので、我が家では「チャオのおばさん」で通つていた。

合評をやったのだが、わたしが書いた

、選動人名事典」でも世話になった。龍

、選動人名事典」でも世話になった。龍

いう男顔負けの果敢なところがあった。席の皆は声をのんだが、戸田にはそうと決めつけやがった。わたしを含め列と決めつけでがった。

の後も戸田は時々平凡社へやってきた。

ではなかった。 たようだ。いずれも決して「平凡な作文」た。布留川信にはとりわけ傾倒していた。布留川信にはとりわけ傾倒してい

「運動人名事典」には「岩佐作太郎」「布

も威勢よく、一座を仕切っていた。とお会いした最後だった。戸田はとてとお会いした最後だった。戸田はとてこの「運動人名事典」の完成記念会

を問うべきではないか」というようなれたのか、わたしが送った年賀状にはれたのか、わたしが送った年賀状にはれたのか、わたしが送った年賀状にはなかったが、さてなんで戸田は褒めてく

ことが書いてあった。それがお気に召 したんだろうか

かまいません。

●戸田三三冬/著作目録の 作成にご協力を!

お持ちの方はぜひご協力ください。 ブサイトで公開しています。新情報を を開始しました。現段階のリストはウェ ンターでは戸田さんの著作目録の作成 が全文はウェブサイトで公開)。 ナキズム」を掲載しました(抄出です 今号は「仏教の禅という観点から見たア 前号の「アナーキーな幸せ」に続いて 文献セ

お 知ら せ

8・6 広島集会への誘い

この呼びかけを歓迎し、「8・6集会」に 前と同様、 を呼びかけることになりました。3年 ムに関心を持つ幅広い人々にも、 6集会」と同様、 「8・6集会」は、2015年の 関西アナーキズム研究会は、 国内外でアナーキズ 参加 8

ち寄るついでに参加というかたちでも けません。「原爆投下の日」に広島に立 2015年と同様、 参加に制限は設

> 点もご留意ください 今年は、8月6日が月曜日です。この 早めに宿泊のご準備をお願いします。 は なります。私たちは、 広島市内での宿泊施設は、 はできませんので、参加をご検討の際 以上の点についてご留意の上、 例年、 前日の8月5日から、 宿泊施設の提供 ほぼ満室に お

和記念公園) ①七時過ぎ~ 【日程】2018年8月6日 (月) 周辺でビラまきと抗議行 平和式典会場(広島平

ム 前 (予定)、「イイネ」の旗のそばに デモ:出発地点は原爆ドー

③十三時頃~

広島市内で集会

②交流会 *集会後、 の戦略」(予定) ①報告と討議「21世紀のアナーキズム ●連絡先: joh.most@gmail.com (関西アナーキズム研究会より) 広島市内で懇親会

今後の主なイベント日程

前祭 ●九月十五日(土)十一時~ (沓谷霊園) 十四時~ 集会(あ 静岡墓

年墓前祭/講演会(名古屋) ●九月十六日 (日) 第 44 回

ざれあ4階第2会議室

ゲストあり。 福島泰樹、 講演は飛矢崎雅也氏 大杉栄メモリアル2018 「大杉栄とチェ・ゲバラ」(仮) ゲスト・ ●九月十六日 (日) 鈴木邦男、 十三時~十六時 栗原康ほか地元 (新発田市)

クルA主催、古書会館にて 動の1968年を検証する仮)」、 ●十一月十日(土) シンポジウム サー 激

す。ただし、変更の可能性もあります。

当日のスケジュールは、

以下の通りで

ス忌(同世話人会、築地本願寺・本堂 ●十一月二十四日 \pm 第30回コスモ

内講堂

文献センターだより

が訪問。 枯れ枝を取り除くのと、草刈り。 折れた木に残った30センチほどの太い ずに作業のみ。 ○5月5日~6日 が若者世代にも届いたのでは 反響。「生き方としてのアナーキズム」 ナーキーな幸せ」をセンターウェブサ イトで全文掲載したところ、予想外の ○5月2日 今回は資料整理には手を着け 前号の戸田三三冬さん「ア 一昨年秋の大風で枝が 八街を増山・奥沢 枯れ

*今年の 橘宗一少 半分も進まなかった。夏の前に一度しっ かりと刈り取っておきたいもの 枝は何とか処分したものの、草刈りは

(新宿)。 が草刈りと宿舎の掃除のために梅雨 ○6月19日 ふもとの家。増山、 時から。ご興味のある方はご連絡を。 日程など話し合う。次回は7月8日 なる予定の来年3月1日号までの刊行 〇5月13日 いろいろな方の目に止まれば良いな。 信を置いて頂くことになる。少しでも ギャラリー・リバーさんでセンター通 合い間の好天に恵まれ、汗を流す ○5月7日 本郷東大前のカフェ 次号の内容と隔月刊第1号と 第3回目の通信編集会議

バー 「風紋」 が閉店

の人びと 林聖子に聞く」(12頁参 ゆみさんによる聞き書き「『風紋 ファンに惜しまれての最後だった。 になったことも。開業57年、 レンダーをおいてもらうなどお世話 月28日に閉店した。当センターもカ 東京・新宿で営むバー「風紋」が6 たち」など、雑誌『東京人』で森ま 「父・林倭衛が愛したアナキスト が好評連載中のなか、 林さんが 多くの

国 内 ュ ١ ス

〈現場からの報告 1〉

銃撃! 許すな! ヘイトクライム 跳ね返そう! 朝鮮総連への 5 19

生し容疑者2名のうち1名は、 のヘイト街宣・ヘイトデモの常連であっ あてた講演集会が5月19日、 を許すな、とヘイトクライムに焦点を た事が判明しました。そこでこの暴挙 [総連本部を銃撃するという事件が発 本年2月23日、 右翼排外主義者が朝 「差別・排 街頭で



外主義に反対する連絡会」と「直接行 (DA)」の共催で開かれました。

くなる光景です で規制線を張っていました。気分が悪 にあたる警察側も4~5台のカマボコ ない罵声が飛び交う酷い状況で、警備 2~3台の右翼街宣車が騒音をまき散 (大型の権力車両)を用意し会場の手前 当日の会場周辺は集会を妨害せんと いわゆるネトウヨの聞くに堪え

ながら説明してくれました。 トの闘いの過程を自らの記事を紹介し 者をはじめとする幅広い市民の反ヘイ スピーチの悪辣さ、それに対する当事 新聞社デジタル編集委員)は川崎市で 晴らしいものでした。参加者は約70 在日コリアンの人々に対するヘイト しかし、 ゲスト講師の石橋学さん(神奈川 集会自体は内容の濃い、

0)

ても考えさせられる集会でした。 扇動があるのではないか、 ライムの数々を挙げ、その背後には上 に対して行われてきた差別やヘイトク ぎ)さんは日本人により在日コリアン 人人権協会の朴金 優綺(ぱくきむ・う (日本政府) もう一人のゲストである在日本朝鮮 による在日コリアン差別と と指摘。

(山口智之)

〈現場からの報告 2〉

素 んです。 プと個人、 主催は 約60名が

旨の横断幕や参加団体の幟、 防衛省正門前に基地建設に反対する

入れ!を求め防衛省へ抗議・申辺野古新基地建設の中止

さない実行委員会(辺野古実)」の皆さ と防衛省に抗議及び申入れを行いまし されている新基地建設を直ちに止めろ」 去る6月4日夕刻、さまざまなグルー 「辺野古への基地建設を許 「辺野古で強行

プラカー

りの声があがりました。 せん」との報告があり、 ドが並びました。マイクリレーの中で、 にさらしているのです。 空港に緊急着陸したとの情報が入りま オスプレイ2機が機体トラブルで奄美 した。沖縄での訓練で沖縄民衆を危険 「本日、嘉手納基地に向かっていた米軍 参加者から怒 絶対に許せま

す。 基地建設に反対していきたいと思いま 断念と工事の速やかな中止を求める申 入書を読み上げ、 ました。これからも粘り強く辺野古新 続いて主催者が辺野古新基地建設 防衛省職員に手渡し (山口智之)





の創立新たなインターナショナル イタリア、

海外ニュ

١ ス

ナルを設立しようとしているとして、 ながら現在も活動している。しかし、 語での略称AIT)は紆余曲折を経 労働者協会(英語での略称IWA、 イツのFAU・イタリアのUSI・ス 一〇一六年一二月第二六回大会で、ド 、インのCNTは別なインターナショ 九二二年一二月に創立された国際 西

association) xxvi-congress-international-workers は、 http://www.iwa-ait.org/content/ IWA の大会報告を参照

※スペインCNTの支部には、

C N T

IWAから除名された。(詳細について

労組がある。 こそがCNT AITレバンテ地方連合を含めIW (AIT)への加盟継続の意思を持つ 一○一八年五月十一日~十三日、IW IWAは、そうした労組 ―AITだと述べている。

Α

パルマで創立大会を開催した。 ナショナルを創設すべく、イタリアの Aを除名された労組が新たにインター

本大会には、CNT(スペイン)、 基本規約の下、CNT(スペイン)、 /BO(ドイツ、オブザーバーと (ポーランド)、ARS (ブルガリ (米国と欧州)、ESE (ギリシャ)、 Bond (オランダとベルギー)、 9 Ι F U

新たなインターナショナルの名称は、 (西語 Confederación

of-a-new-international

G G 関心を表明した。 W ORA(アルゼンチン)だけでなく、 して参加)、UVW(英国)は加盟への ランス)、FOB (ブラジル)、Vェi (ポーランド) が加盟し、CNT-F シャ)、FORA (アルゼンチン)、IP USI (イタリア)、FAU (ドイツ)、 ア)といった独立系グループも参加し I P IWW(米国とカナダ)、ESE(ギリ SI(イタリア)、FAU(ドイツ)、

となる。 労働者国際連合 https://freedomnews.org.uk/founding International Confederation of Labour Internacional del Trabajo´ 詳細は以下のサイトを参照 (英文)

RESSO FONDATIVO

E SINDACALISTA RIVOLUZIONARIA

NTERNAZIONALE ANARCOSINDACALISTA

Parma, Italia 11-13 Maggio 2018

する抗議行動ルク 拘置所での拷問に対ロシア、サンクトペテルブ

する集会とデモが、 ンクトペテルブルクで行われ、 人が参加した。 ロシアでの拘置所における拷問に対 五月二十三日にサ

描かれていた。 の公式ロゴと警棒を組み合わせた絵が 二〇一八」と書かれ、 れるサッカーワールドカップを引き合 デモの横断幕は六月にロシアで行 「世界拷問選手権大会、ロシア ワールドカップ

公園のベンチにインフォポイントが



逮捕された人たちを支援するために、 趣で二○六八五ルーブルが集まった。 動で二○六八五ルーブルが集まった。

審付する場合は、ABC(アナキスト黒十字)モスクワ支部へ。PayPalを使う場合は、「St Petersburg and Penza」と明記し、abc-msk@riseup.netへ送ってほしい。他の方法で寄付をしたい場合は、abc-msk@riseup.netへ直接問い合わせてほしい。
詳細は以下のサイトを参照(英文)
https://freedomnews.org.uk/russia-

https://freedomnews.org.uk/russiaprotest-against-prison-torture/

ターがハバナに開所 ABRA アナキスト社会センキューバ、ハバナ

五月五日、キューバにアナキストの 社会センターと図書館がオープンし た。一九五〇年代のカストロによる弾 圧以来、奮闘してきたアナキストにとっ て画期的な出来事である。ここ十年 間、キューバではアナキズムの再生の ために様々なグループが活動し、英国 ために様々なグループが活動し、英国

開催している。 常確している。 開催している。 開催している。

詳細は以下のサイトを参照(英文) https://freedomnews.org.uk/abraanarchist-social-centre-opens-inhavana/

するようになり、旅行者すらも参加し

た。その後、

街路の封鎖が自発的に行



パレードを市民が阻止奴らを通すな!ネオナチのポーランド、ワルシャワ

シズムグループとワルシャワ市民が合にパレードを準備していたが、反ファポーランドのファシストが五月一日

障害者など他の様々なグループも参加 時害者など他の様々なグループも参加 がくつも投げ込んだ時だった。これが での防護壁を作り、反ファシズム学生 煙の防護壁を作り、反ファシズム学生 での防護壁を作り、反ファシズム学生

された人もいた。しかし、 られた。ファシストは阻止 パレードは阻止され、 された。群衆の中から暴力 シストは警察の暴力にさら 攻撃したが、失敗に終わっ 行動に参加している人々を ぐに新たなバリケードが作 声が幾度も響き渡ったので 的に引きずり出され、 た。いつものごとく、反ファ は警察に破壊されたが、す には「奴らを通すな!」の れた。最初のバリケード 街路 逮捕

写真提供者:Agata Kubis/OKO.press(https:// oko.press/)

詳細は以下のサイトを参照(英文)

同でこれを阻止した。

https://freedomnews.org.uk/no-pasaran-neo-nazi-march-successfully-blocked-by-citizens-of-warsaw-poland/写真をもっと見たい方は以下を参照https://oko.press/nie-przeszli-marsz-neonazistowski-zatrzymany-dzieki-zdecydowanemu-oporowi-obywatelek-i-obywateli/

(以上、全て翻訳・編集:森川莫人)



市・尼崎では労働者の蜂起を誘発した。

首都への波及を恐れた権力側は、いっ

連載(15) 自由人の日本史Ⅱ

場跡に刻まれていく「歴史」闘いはいかに封殺されたか器動一〇〇年

移る。

如った。 | 戸田三三冬さんの訃報を「通信」で

Yさんからの電話では(昨年か?)

じていた。

戸田さんには、書斎の人からは受け

とでもいおうか…。 とでもいおうか…。

米騒動に関する報道を禁止

戸田さんは、美しい人だった。

に拡大して暴動となり、大阪の新興都の直接行動で始まった米騒動は、都市の直接行動で始まった米騒動は、都市の直接行動で始まった米騒動は、都市の直接行動で始まった米騒動は、都市の直接行動で始まった米騒動、一○○年に戻る。

された。せいに予防検束。首都の活動者は拘留

集会禁止。

闘いの頂点は、辺境の九州、山口に

隊と労働者が正面対決。 宇部炭鉱では、出動した山口歩兵連

その結末は…。

動記」)

動記」)

動記」)

動記」)

権力は、ここまでやるのだ。 軍隊、警察の野蛮…国家の酷薄さ。

八月一四日。内務省(現・総務省)は、凡月、寺内内閣総辞職。ここで権力

東大震災後の警備などに活動―」(『日として米騒動、市電争議らを弾圧。関出身は富山」「内務省に入り、警察官僚出身は富山」「内務省に入り、警察官僚として米騒動、市電争議らを弾圧。関

ンター)では、米騒動に際し正力の自伝(『悪戦苦闘』日本図書セ

警視庁は予め対策を練り、予防検束・

本人名事典』三省堂

本人は群衆とのつかみ合いで、名誉のとみなして全員検挙。

その後、虎の門事件で警察をクビに負傷も―

り出した」。

「内務大臣から十万円のなった正力は「内務大臣から十万円の

(臆せず自伝に書いているところが笑

推進の旗振り役。 戦後はその読売をフルに使って原発

いは、解けていないようだ。知性路線を走り続けている。正力の呪知性路線を走り続けている。正力の呪



炎上 神戸 総合商社・鈴木商店

全員検挙。 力を使え―。 力を使え―。 大衆行動の弾圧には、

民間の武装勢

関西博徒の大物に働きかけ、「日本国粋内務大臣・床次竹二郎は、騒動の翌年、

会」を発足させた。

その国粋会は、さっそく労組のストでま、時流に乗った国粋会。市井の心でき、時流に乗った国粋会。市井の心情的反抗者たちの立ち位置が、資本家にエサを投げられる身分に変化した。

組の御曹司」と囃し立てている。回っていたアナキスト。日乃出新聞(現・回っていたアナキスト。日乃出新聞(現・回っていたアナキスト。日乃出新聞(現・回っていたアナキスト。日乃出新聞(現・

その日を境に、笹井はオモテ向きの会京都支部の看板が立てられた。

活動から身を退いた。

ている。

「オレはたんなるゴロツキだよ」とうそ 支えた笹井だが、個人史を問われると 支えた笹井だが、個人史を問われると

はなかったのである。

古本屋オヤジの旧書紹介 (第二回)

『日本アナキスト連盟 九六六年度総会議事録』

川口秀彦

愛知で開かれたと記されている。

たり開催されていることが判り、 口 ついて触れているものは少なく、 詽 録があるのを見出した。アナ連機関紙 ができていたが、先日、残っていた紙 て、 商品になるもの、ならないものと分別 大澤正道さんの蔵書整理をお手伝いし んど収録されていないという。 本アナキスト連盟の総会議事録はほと -の一五回総会が東京、六七年の一七 「総会が大阪で、それぞれ二日間にわ め 《の束の中に一九六六年の総会議事 文献センターの収蔵資料の中には日 「自由連合」(改題号の七九号から終 本の形をしているものはあらかた 一四七号)を見ても総会のことに 一昨年、 六五 終刊

郑博四 (一九六六年度)総会議事録 口 請於 宋 莊 日時 十一男十九一二十日

が、 決定したことが報告されている。 総会の二日目に連盟解散を全員一致で 六六年の一一月一九日、二〇日の二日、 手元にある一六回総会の議事録では、 四七号は、 六八年の一八回総会では二日間の 場所は明記されていない

井孝さんの文章

(副題「大会準備のた めに」)があるだけである。 総会関連の記事は九月の一二三号の向 では十月の一二四号から翌年二月の 会の行動があった年で、「自由連合」 一二七号までベ反委関連の記事が多く、 この年はベトナム反戦直接行動委員

屋地協 キスト連盟 キスト連盟からメッセージがある 日本アナキストクラブとフランスアナ が披露されている。個人の方のほか 美子を選出後、 いる。議長に小黒基司、 開 京都アナキスト連盟(豊田)、大阪アナ にすみぜんいち、 かれ、 総会は初日は午後六時から十時まで 活動報告は、 (すみ)、GAの会(平山、 翌日は午前九時に開会されて (池田)、 東京地協 寄せられたメッセージ 小笠原芳夫、 九州地協 小川潜、 (横倉)、 (井原)、 出水富 、高島)、 書記 名古

報告ののち議事に入っている。 事務局 (大沢)、国際局 (三浦) 議事では、初日は機関紙の発行につい

からの

ガリ刷の上質紙、本文ザラ紙ガリ刷九 表紙 がまず討論され、続いてイタリアで開 会の評価および救援対策」という議題 ての「自由連合」の編集は東京で、 原稿の質や量など編集にかかわる問題 財政的な問題、各地協と東京との関係 名古屋で引受けることが決定された。 織内の通信である「連盟ニュース」 などが話し合われ、 て盛んに議論されたことが読みとれる。 二日目は「ベトナム反戦直接行動委員 対外的な機関紙とし

は 組

頁のB5判の薄いものである。

の行動に否定的な評価をする人がいた も明確に意見を異にしていたことがわ 争となっていた人達が、 対策が話しあわれ、最後に各組織、 催予定のアナキストインターに対する から消えている。 かった。そのためもあるのか、 いる。当時の「自由連合」紙上でも論 否さまざまであったことが記録されて 大阪が、 局の責任者の決定が報告されている。 べ反委の行動についての評価は、 最後の各組織、 それぞれの責任者は、 総会の席上で 各局の責任者 ベ反委

> 事務局大沢正道、国際局三浦精一、 はないかとつい思ってしまう。 盟)の名前がないのは、私のように当時 は、 の状況を知らない者の下衆の勘ぐりで を担当するOAF (大阪アナキスト連 版局秋山清となっている。 白熱したべ反委評価論争の余波で 翌年の総会 出

見えてくる気がする。 ど触れた向井さんの文章や、 ナ連解散に至る道というのが何となく いての意見などを見ると、六八年のア での向井さんや高島さんの機関紙につ また「自由連合」六六年九月の先ほ この総会

る時、 三八年の中で初見だった。 ものだが、この議事録も古本屋生活 事録や「連盟ニュース」も見てみたい はできないようだ。 議事録は教えてくれる。 けではよく判らないということをこの いても「クロハタ」や「自由連合」だ きい問題だが、そのアナ連の活動につ 日本のアナキズム運動について考え アナ連がどうしていたのかは大 他の年度の議 あまり期待

賛

各

中 ! 名前・ご住所をお送りください。 記載の住所またはEメールまで、 当センターでは、 一口千円から。入会は奥付に 随時会員を募集 お

んいち、

KAF (京都) 豊田無円、G

Aの会小黒基司、

九州地協井原末九郎

東京地協横倉辰次、名古屋地協すみぜ

出版 情 報

〜三九)と現在』刊行 スペイン内戦(一九三六

780頁 ギブソンが序文を寄せている。(川成洋・ 64篇を収録。ロルカ研究の泰斗イアン・ との関わり、 など40人が寄稿。内戦の諸相から世界 究者、ジャーナリスト、作家、 組まれた同書が6月に刊行。内外の研 年シンポジウムの関連企画として取り 渡辺雅哉・久保隆編 A5判・上製・ アナキズムとの関わりなど全5章 昨年開催されたスペイン革命80周 定価〔本体五八〇〇円+税〕) スペイン人にとっての意 活動家

くま文庫 代記』植木等著(解説・栗原康) 『夢を食いつづけた男 九二九円 二月刊 おやじ徹誠 ち

道寺ちはる・編(解題・太田昌国 『最終獄中通信』大道寺将司・著 河 大

> キム・ビョラ著 出書房新社 二〇五二円 三月刊 『常磐の木 二二六〇円 四月刊 金子文子と朴烈の愛』 後藤守彦訳 同時代

件、三菱重工爆破など言及あり 九四四円 『戦争経済大国』斎藤貴 四月刊(日特金属襲撃事 男 著

どもの心をもった詩人』イアン・ギブソン、 生 うらら訳 影書房 二三七六円 六月刊 ハビエル・サバラ(イラスト)著 平井 ミネルヴァ書房 三二四〇円 二一六〇円 六月刊 -共鳴する人と思想』田中ひかる・編著 涯と思想』小松隆二著 『フェデリコ・ガルシア・ロルカ 子 『社会運動のグローバル・ヒストリー 『戦争は犯罪である 加藤哲太郎 春秋社 五月刊

【雑誌・ブックレットほか】

二〇一七年七月・一〇月、二〇一八年 ●「鶴見俊輔伝」黒川創・著(『新潮』 月・四月・七月号〈完結〉 『現代のダイレクトデモクラシーへ

田中ひかる 警 グローバル・ヒストリー 社会運動の オルタナティブな世界は可能だ 過去と現在を結びつける 予言者としての社会運動

(|九三六~三九)。現在

1

川城 洋·寶辺雅哉·久保隆=

スペイン内戦

ern-direct-democracy.pdi publications/global-passport-to-mod https://www.idea.int/sites/default/files/ 語版は、以下のアドレスで読めます。 訳した手帳サイズ五二頁の小冊子。 Passport to Modern Direct Democracy 1 yahoo.co.jp。本体+送料)。本書は『Global カウフマン著 (英語版、二〇一七年九月刊) を日本語 三月刊(注文は白崎氏まで livetoge® 白崎一裕編 二〇〇円 英

五五号) 二〇一八年三月刊 アナーキストになった要因に関する考 を当てて」田中ひかる・著 「ロシア出身のユダヤ系移民女性が -移民前のロシアでの経験に焦点 (『歴史研究

究会編 ぱる出版 一〇八〇円 ガジン2018年5月号』) 三月刊 ●「追悼 井家上隆幸」(『ミステリマ 『自由経済研究』四七号 ゲゼル研 四月刊

単行本、雑誌論文、あれこれ

●田中ひかる編著『社会運動のグロー

代までに世界各地で現れた国境を越え 地で生起している社会運動について学 バル・ヒストリー る社会運動」の ぶのに良い教科書だ。「一九世紀から現 時宜を得た出版であり、近年世界各 「歴史をグローバルな 共鳴する人と思想。

のグローバル・パスポート』ブルーノ・ れる。 運動は、 る。 は興味深い。 個人が結びつくネットワーク型の社会 見られるような、国境を越えて個人と に位置づけるに違いない。また「現在 観し、それぞれ特色ある事例を紹介す キストなど様々な社会運動の歴史を概 イノリティ、移民、 視点から捉える枠組み」を提供してく 原型を作り出した」と指摘している点 私が過去に関わった活動もどこか 本書は七章にわたり、女性、 一九世紀にアナキストがその 社会主義者やアナ

らの発言があった。 いう視点に共感できるという参会者か ぎる見方だという批評が紹介される一 ていることを話された。「社会運動で社 生の興味を引く課題を示せるか苦心し という大きなテーマのなかで如何に学 れ苦労したこと、また教室で社会運動 ても使用するため出版社から各章には が出席。 が持たれ、三名の編著者を含む十数人 社会主義研究会の例会で本書の合評会 会を変える」というのはポジティヴ過 必ず歴史的な概説をつけるよう要請さ 六月八日、明治大学で開かれた初期 「『予言者』としての社会運動」 田中ひかるさんは教科書とし

系移民女性がアナーキストになった要 ●田中ひかる著「ロシア出身のユダヤ

経験に焦点を当てて」 因に関する考察 移民前のロシアでの

る。 ゴールドマンらの回想や証言を元に「ア るアナーキストたちに焦点が当てられ 国境を含む様々な境界を超えて移動す けてロシアからアメリカに渡ったエマ・ て研究が進められてきている」という。 指摘があり、「移民や亡命者、 にアナーキストは移民だった」という ら始まる『初期グローバル化』 に批判的であったことをあげている。 ユダヤ人社会の家父長主義、権威主義 たちが移民以前に帝政ロシアにおける かく迎え入れられたこと。また、 キストたちが作りだした集いの場で暖 人移民共同体から排除されるがアナー ナーキストになった要因」を探ってい 本論文は一九世紀末から二〇世紀にか 著者によれば、 一つは彼女たちが移住先のユダヤ 近年、 九世紀末か あるいは 一の時代 彼女

●森まゆみ著「『風紋』の人びと 林聖

語るような人ではない。 森まゆみさんは、 林倭衛の画や関係者の写真。林や大杉 書店に並ぶのは前月初め)から連載中。 憶を継承しなければという思い」から ゆかりの地を訪れた写真を毎号掲載 雑誌『東京人』四月号(四月三日発行、 林聖子さんは 誰かがこの記 「自ら

聖子さんへの聞き書きを続けたという。 第①回「父・林倭衛が愛したアナキス

B 京 足跡をたどる する。聖子さんも森さんも大杉たちの 紙が届き、早速パリに行き行動を共に ユ フランスに渡る。二三年二月マルセイ と林倭衛。」(五月号) 林倭衛は二一年 ト」で二科展に入選。「出獄の日の〇氏」 年バクーニンを描いた「サンジカリス サンジカリズム研究会に参加する。一五 所に入ったことから宮嶋資夫らを知り、 トたち。」 一に滯在中、パリに着いた大杉から手 -長野県上田の生まれ。 第②回「大正十二年、 「H氏像」(久板卯之助)を描く。 印刷会社で働く。日本水彩画研究 (四月号) 林倭衛は一八九五 パリの大杉栄 一九〇八年上

アトリエ。」(六月号) 大杉がフランス 第③回「林倭衛が住んだ、セザンヌの

を書く。読者からの反響が大きく等氏

その年の一月再び渡仏、 帰国。 ヴォンヌと同棲、 年三月聖子さん生まれる。 た南仏のエクスに移り住む。二六年五月 会い、同棲。翌年セザンヌが生まれ育っ から強制退去された夏、イヴォンヌと出 、トリエに半年間住んだ。 この時再びエクスに行き、 翌二七年秋田富子と結婚、 翌年男子が生まれた。 前の恋人のイ しかし林は セザンヌの 二八

第④回「転々とした幼少期、 そして

(不可触民)に対する差別を覆い隠そう

定価/一部100

号 がら作品を描き上げる林の元にはかつ 生活を始める。 ての仲間たちが次々と訪れた……。 忘れられない宮嶋資夫と辻潤。」(七月 帰国した林は富子と聖子の三人の 引っ越しを繰り返しな

やじ徹誠一代記 ●植木等著『夢を食いつづけた男

お

聞

中で、 の名を知る。 教者と部落問題に関心を持ち調査する 年没)。北畠氏は「あとがきにかえて」 筆したのは当時、 社より刊行された。 で本書出版の経緯を語っている。氏は宗 ジャーナリストの北畠清康氏(二〇〇二 木等氏に取材し「朝日新聞」にコラム 原書の単行本は一九八四年朝日新 植木等の父親だという植木徹誠 興味を覚えた北畠氏は植 朝日新聞社論説委員で 植木等著とあるが執

たが、 日文庫」 の第四回会議で問題の発言は撤回され 認識不足が厳しく問われ、一九八四年 北畠氏は「文庫のためのあとがき」の中 書き上げたという。一九八七年二月、「朝 0) 本に部落差別はない」と発言、 教者平和会議で曹洞宗の宗務総長が「日 で、 回顧談を軸に多くの人の協力を得て 一九七九年に開かれた第三回世界宗 インド代表がアンタッチャブル (朝日新聞社) に収録されるが、

こと」と思われると記している。 たちの差別感情が根強いことを指摘し、 としたことが追求されるなど、宗教者 「徹誠の平等感が、いよいよ世上、

あるが、 と知り、 私には、 た。 白く、 植木徹誠の生涯がていねいに描かれ、 はないか。 が一滴も酒が飲めない真面目な人間だ 無責任男」を演じた喜劇俳優の植木等 ない。「スーダラ節」を歌い「日本一の の醜態の描写を読まされるのか分から あたり、 ねえ!」と題する解説を寄せているが、 今回、 思わず涙する場面がいくつもあっ 書くべきことは別のあるので そのギャップに驚いたことが 栗原康氏が「ろくなもんじゃ 「ちくま文庫」に収録されるに なぜ冒頭から酒に酔った自ら おかげで本書を通読したが、 (手塚登士雄) 面

アナキズム文献センター通信第43号

宗教者の Eメール/ contact@cira-japana.net 郵 連 発行所/アナキズム文献センター 発行/2018年7月1日 編集/編集委員会 便振替口座 絡 先 口座名 $\begin{array}{c}
0 & 0 & 8 & 5 \\
0 & 0 & 3 & -3 \\
0 & 0 & 0
\end{array}$ / 東京 A文献センター 都 新 30 宿 | 12 | 区

新 302 碹

0